

■プラットフォームおよび価格

製品品名	プラットフォーム	標準価格	
		税込	税抜
uCosminexus PKI Enrollment Service	Windows Server® 2003*1、HP-UX 11i V2(IPF)、HP-UX 11i V3(IPF)	2,100,000円	2,000,000円
Enterprise Certificate Server	Windows Server® 2003、HP-UX 11i V2(IPF)、HP-UX 11i V3(IPF)	2,100,000円～	2,000,000円～
Enterprise Certificate Server / Lightセット*2	Windows Server® 2003	525,000円～	500,000円～
PKI Runtime Library	〈サーバ〉 Windows Server® 2003、HP-UX 11i V2(IPF)、HP-UX 11i V3(IPF)、HP-UX 11i(PA-RISC)、HP-UX 11.00	2,100,000円～	2,000,000円～
	〈クライアント〉 Windows® XP、Windows Vista®	25,200円～	24,000円～
PKI Developer's Toolkit	同上	2,100,000円～	2,000,000円～

*1 Windows版に関してはお問い合わせください。
 *2 Enterprise Certificate Server/Lightセットは、Enterprise Certificate Serverの機能を限定した製品で、前提製品とのセット製品です。
 ※本表では、Windows Server® 2003 R2, Standard EditionおよびWindows Server® 2003 R2, Enterprise EditionをWindows Server® 2003 R2に、Windows Server® 2003, Standard EditionおよびWindows Server® 2003, Enterprise EditionをWindows Server® 2003に、Windows Vista® BusinessおよびWindows Vista® EnterpriseおよびWindows Vista® UltimateをWindows Vista®に、Windows® XP ProfessionalをWindows® XPにItanium Processor FamilyをIPFに、それぞれ略称しています。

■ソリューション、サポートサービス

コンサルテーションからシステムの構築・運用まで、
 日立の総合力を結集してPKIシステムの実現をトータルサポートいたします。

PKI認証システムのソリューションサービス

- PKI認証システムコンサルテーション
- PKI認証システム構築
- PKI証明書発行サービス

※詳細は日立セキュリティソリューション「Secureplaza」(下記URL)をご参照ください。
<http://www.hitachi.co.jp/Secureplaza>

PKIソフトウェアサポートサービス

電話、FAX、電子メールによるお問い合わせに対し、専門技術者が問題解決を支援するサービスです。
 また、お客さまのご要求により、改良版を送付いたします。

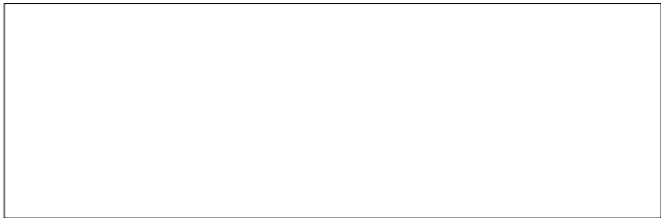
・Enterprise Certificate Server、PKI Runtime LibraryおよびPKI Developer's Toolkitには、独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA) が推進する「先進的情報システム開発実証事業」、「創造的ソフトウェア育成事業」、「エレクトロニック・コマース推進事業」の一環として技術開発された内容を含んでいます。

・HP-UXは、米国Hewlett-Packard Companyのオペレーティングシステムです。
 ・Itaniumは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
 ・Red Hatは、米国およびその他の国のRed Hat, Inc.の商標もしくは登録商標です。
 ・Windows、Windows Server、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
 ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

- 製品仕様は、改良のため変更することがあります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。
 なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。
- 本カタログに掲載しております価格は、2008年9月現在のものです。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

- 製品情報サイト
<http://www.hitachi.co.jp/soft/pki/>
- インターネットでのお問い合わせは
<http://www.hitachi.co.jp/soft/ask/>
- 電話でのお問い合わせはHMCC (日立オープンミドルウェア 問い合わせセンター) へ
 **0120-55-0504** 利用時間 9:00~12:00、13:00~17:00 (土・日・祝日・弊社休日を除く)



◎株式会社 日立製作所 情報・通信グループ ソフトウェア事業部

CA-542P 2008.9
 Printed in Japan(H)

日立公開鍵認証基盤
 ビーケイアイ
 PKIシステム

HITACHI
 Inspire the Next

このセキュリティから拡がります、
 安心も、新たなビジネスの可能性も。

PKI

uVALUE with Harmonious Computing

本カタログはAdobe社Acrobatにより製作したPDFカタログです。
 All Rights Reserved, Copyright ©2008, Hitachi, Ltd.

組織内における認証局の構築と、フレキシブルな運用を一貫サポート。

通信相手やデータの内容が正当であることを確認できる仕組み——それが「PKI (Public Key Infrastructure) システム」です。さまざまな企業活動がインターネット上で行われる今、PKIはセキュリティの向上のためだけでなく、新ビジネス開拓のためにも欠かせないインフラといえます。日立では、国際標準に準拠したPKI製品を多彩にラインアップし、PKIシステムの構築・運用をトータルに支援。お客様の業務や状況の変化に応じた適切なソリューションを、最新のセキュリティ技術を駆使して提供します。

Flexibility

組織内の認証局だから、柔軟に活用できます。
他社の証明書発行サービスに比べ、高いセキュリティとフレキシブルな運用が可能になります。

- **認証局の安全性を確保**
認証局を組織内に構築することで、他社の証明書発行サービスを利用する場合に発生する信用度の検証が不要に。機密情報が漏えいする心配が解消します。
- **業務の実状に沿った柔軟運用が可能**
基本領域・拡張領域の設定や有効期限の設定など、証明書情報を独自に設定できます。また、リポジトリなどの既存資産を利用することで証明書発行業務を効率化できます。

Management

リポジトリとの連携で運用負担を軽減できます。

- リポジトリのユーザー情報を利用することで、運用上の負担を大幅に軽減できます。
- **証明書管理の容易化を実現**
国際標準X.509形式に準拠した証明書の格納や配布など、証明書の管理を行えます。
- **CRLの参照が可能**
CRL (Certificate Revocation List : 証明書の取り消しリスト) をいつでも参照できます。

エンドユーザーを中心とした運用で管理負担を軽減します。
エンドユーザーが自身でPKI機能を利用できる環境を提供します。

- **管理者の業務負担を軽減**
認証局で発行した証明書は業務システムに即時反映されます。また、PKI管理サーバで使用する証明書を自動更新する機能を備えています。さらに、クライアント側に特別なソフトウェアを必要としないので、その配備や管理が不要。管理者の負担を軽減できます。
- **いつでも利用可能**
オペレータを介さずに、Webブラウザからアクセスできるので、モバイルでも好きな時に利用できます。



Security

高度なセキュリティレベルの認証局が実現します。
高度なセキュリティレベルの認証局を構築でき、次に示す運用ができます。

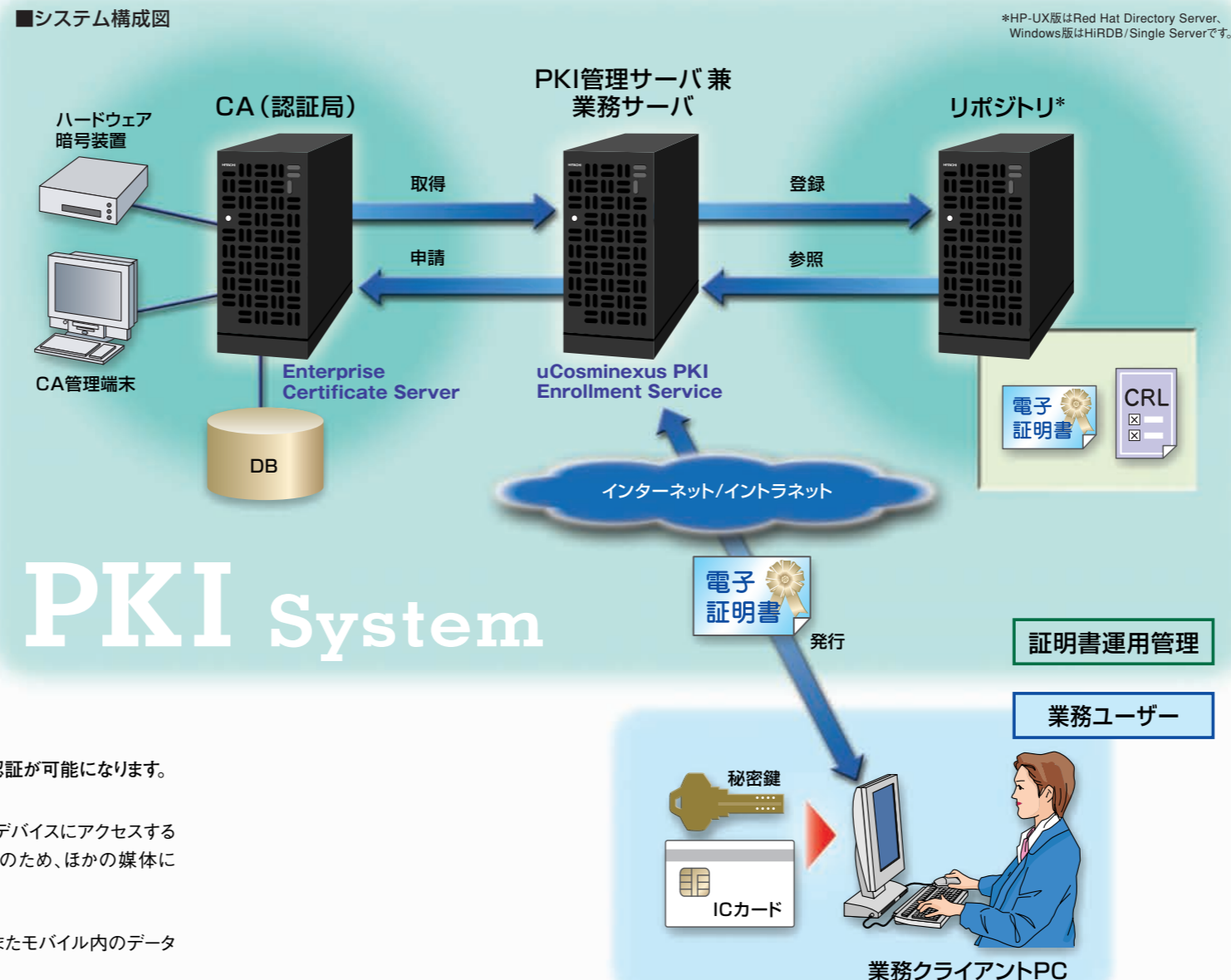
- **ブリッジCA (認証局) と相互に認証**
異なるシステムの認証局を認証できるので、セキュリティを確保できる範囲が広がります。
- **CA (認証局) - RA (登録局) モデルを実現**
証明書の作成・鍵の管理業務と、証明書の発行業務を分離することで、負荷を分散すると同時に高いセキュリティを確保できます。
- **ハードウェア暗号装置により鍵を管理**
FIPS140-2レベル3相当のハードウェア暗号装置を使用してより安全に鍵を管理できます。
- **合議による確実なオペレーション運用が可能**
認証局の設定、証明書の失効、CRLの発行などを行う際に、複数ユーザーの合議を要する「合議機能」をサポート。これにより証明書の安全な運用を支援します。
- **監査証跡を記録**
デジタル署名と暗号化によりCAの運用記録を保存するため、より確実な監査を行えます。

※認証局を構成するEnterprise Certificate Server (Version:03-02-A)は、ISO/IEC15408に基づきEAL3の認証を取得しています。

認証デバイスを使用し、厳格な認証を行えます。

- IDやパスワードのみの認証に比べ、よりセキュリティレベルの高い本人認証が可能になります。
- **なりすまし、盗聴を防止**
認証デバイスを持つ本人だけが暗号化されたデータを参照できます。認証デバイスにアクセスするパスワードを何度か間違えた際には、認証デバイス自体を閉塞します。このため、ほかの媒体に比べてパスワードを漏えいする可能性が低減します。
- **PCを固定せずに使用可能**
認証デバイスだけを携帯すれば、使用するPCを固定せずに使用できます。またモバイル内のデータも保護できます。

■システム構成図



Enterprise Certificate Server

CA (認証局) 機能

IETF-PKIXモデルにおけるCA機能を持ち、国際標準X.509形式に準拠した証明書やCRLを発行します。エンドユーザーから「uCosminexus PKI Enrollment Service」経由での要求にしたがって証明書を発行・失効します。CAの秘密鍵はハードディスクに暗号化して保存する以外に認証デバイスやハードウェア暗号装置にも保存できます。

uCosminexus PKI Enrollment Service

PKI管理機能

業務サーバ上で証明書の管理、ユーザー管理を行います。エンドユーザーのWebブラウザ操作により証明書の発行や失効を行い、発行した証明書はICカードなどの認証デバイスに格納できます。証明書を利用したPKI認証時、証明書の有効期限が近づくと自動で証明書を更新し、最新の証明書を認証デバイスに格納します。また、PKI管理サーバ上のデータ署名を行うことができ、署名したデータを業務アプリケーションで利用することもできます。PKI管理サーバに対する操作履歴やユーザー情報に対する操作履歴などを監査ログとして記録します。

PKI Runtime Library PKI Developer's Toolkit

PKIライブラリ、PKI開発キット機能

CA発行の証明書を利用した認証機能、暗号・署名を業務アプリケーションで利用するためのライブラリおよび開発環境を提供します。Webブラウザを前提としないため、既存のクライアント・サーバ型業務に適用できます。開発言語はCをサポートしています。また、認証デバイスによる運用もサポートしています。